

立命館経済學

第66巻 第1号

2017年6月

内 容

論 説

- ひとり親家庭等の在宅就業支援事業の終了後の実態……高野 剛 1
 ——NPO 法人を設立した事例——
- 東北アジア各国対 GTI の開発戦略……金 向 東 25
 ——その成功の鍵「一帯一路」——

資 料

- 『揚子江』記事総目録(3)……金丸 裕 一 起 42

翻 訳

- アヘン戦争で中国が海防に失敗した原因……細見 和 弘 66

- 2016年度学位論文審査報告……82

DIAO Chenglin

- 『南京国民政府における国産振興策とその展開(1928-1937年)
 ——上海地区を中心に——』……82

小田巻友子

- 『コ・プロダクション論の展開——スウェーデンの親協同組合就学前教育と
 日本の医療福祉生活協同組合の事例を中心に——』……86

KWON Haejin

- 『QOL の観点に基づいた障害者雇用促進制度・政策評価指標・尺度の
 開発に関する研究——日本と韓国を中心に——』……88

- 2016年度博士課程前期課程(修士)論文名一覧……90

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第65巻・第5号

田中宏教授退任記念論文集の刊行にあたって……………松本 朗 1

論 説

「市場経済をつづる社会主義」と民主主義論……………芦田 文夫 3

改革の全面的深化路線下の中国経済——習・李政権の4年——……………井手 啓二 33

ネオモラル・サイエンスとしての儒教経済学の体系的定立のために：もう一つの経済学
パラダイム……………小野 進 46

Federal Budgeting under the Budget Control Act of 2011: Focusing on the Relationship
between Micro-budgeting and Macro-budgeting: Part 1……………河音 琢郎 83

A Comparative Study on The Rural Economic Policy under The Aging Society between
Northeast Thailand and Shiga Prefecture, Japan……………黒川 清登 96

続・地域医療構想の検討……………佐藤 卓利 106

現代中国地方税制の特徴と課題……………曹 瑞 林 119

欧州新興国の金融危機と外国銀行, ウィーン・イニシアティブ……………高田 公 141

ひとり親家庭等の在宅就業支援事業における家内労働の実態……………高野 剛 164

——洋服リフォーム業と西陣織の内職を事例として——

Foreign Directors and Yield Spreads: Evidence from Japan……………田中 孝憲 179

北極開発とロシア：開発と環境をめぐる言説分析……………徳永 昌弘 192

日本のASEAN直接投資の「新しい波」(その1)……………西口 清勝 208

ロシアにおける中間層の再編と下からの資本主義形成の可能性……………林 裕明 217

ソビエト・ジーンズの誕生……………藤原 克美 228

置塩信雄「国際マクロ経済モデルの理論的基礎」に基づく経済分析……………松尾 匡 250

ロシアにおける社会政策——年金改革の課題と展望——……………水田 明男 278

ロシアにおける経済制裁と経済政策——輸入代替型産業政策から成長戦略へ——……………溝端 佐史 288

価値の需要サイドと供給サイド——「マネタリー・エコノミクス」の反省——……………向 壽一 304

研究ノート

立命館大学びわこ・くさつキャンパスにおける英語再履修教育について……………上田 眞理砂 314

——必修英語科目で単位を習得できない原因と対策 その1(第1期および第2期)——

田中宏教授 略歴・研究業績一覧……………326

発行者 立命館大学経済学会

立命館経済学 第65巻・第6号

田中祐二教授退任記念論文集の刊行にあたって……………松本 朗 1

目 次

儒学の Ecology に対する Vision……………小野 進 3

日本のASEAN直接投資の「新しい波」(その2)……………西口 清勝 24

グローバル資本主義と国民国家の新しい役割……………内山 山勝 35

ブラジルの社会技術とオルタナティブな開発……………小池 洋一 58

先進国との国際比較によるブラジル住宅政策の特徴と課題……………山崎 圭一 74

生産性格差と資産格差のマクロ分析……………大野 隆 89

Foreign Operations and Yield Spreads: Evidence from Japan……………田中 孝憲 104

山口県の農業機械市場に関する一考察——新品と中古品におけるトラクターの選好性調査より——……………中野 謙 115

ブラジルの農業協同組合の新たな展開：COPAVIの事例……………佐野 聖香 131

日本銀行の非伝統的金融政策の変遷と経済理論——マルクス経済学によるアプローチ——……………松本 朗 142

原子力事業者に関わる新たな論点……………久本 壽彦 157

企業タスクのFDIと海外アウトソーシングの選択——O-Ringと能力余剰モデル——……………谷垣 和則 177

中国における賀川豊彦評価をめぐって——1920年から1949年の事例研究——……………金丸 裕一 189

立命館大学びわこ・くさつキャンパスにおける英語再履修教育について……………上田 眞理砂 209

——必修英語科目で単位を習得できない原因と対策 その2(第3期)——

Federal Budgeting under the Budget Control Act of 2011:
Focusing on the Relationship between Micro-budgeting and
Macro-budgeting: Part 2……………河音 琢郎 227

日米における労働交換比率の変化とその要因……………橋本 貴彦 238

多国籍企業と産業集積を考察するための分析フレームワークの提起……………小林 美月 248

——製品アーキテクチャ論採用の可能性について——

環境問題を解決するための「市民参加型」制度の一考察……………越田 加代子 266

——環境配慮-循環型社会の実現に向けて——

マルクスの国際貿易論——リカードモデルと「価値法則の修正」——……………熊澤 大輔 301

バットナムのソーシャル・キャピタル概念再考——共同体の美化と国家制度の役割——……………北井 万裕子 311

田中祐二教授 略歴・研究業績一覧……………325

2016年度 経済学会研究会一覧……………329

第65巻総目次(2016年度)……………333

発行者 立命館大学経済学会